

## 第 28 回グリーンプランおおた推進会議（書面開催） 意見まとめ

**日 時** 令和 2 年 11 月 16 日（月）～11 月 30 日（月）

**出席者** 島田委員長、加藤委員、中村委員、長谷川委員、樋口委員、相川委員、龍口委員、菅原委員、原田委員、斎藤委員、久保委員、落合委員（欠席：池邊副委員長、牧野委員）計 12 名

### 議事（1）第 27 回グリーンプランおおた推進会議の振り返り

・承認する：12 名 承認しない：0 名

**委員**

・副委員長のコメントに同感する部分があります。会議運営に反映されればと思います。

**委員**

・内容の濃い会議で勉強になりました。

### 議事（2）グリーンプランおおた改定スケジュールの変更について

**委員長**

・コロナ禍の中で無理ないかと思えます。上位・関連計画と調整しながら進めていただきたいと思います。

・資料に記載しているアンケート調査の内容とは何でしょうか。

**委員**

・コロナ禍のため 1 年延期は致しかたない対応と考える。

**委員**

・特に異議はありません。

**委員**

・新型コロナウイルスの影響で検討作業に支障が生じ、財政悪化も避けられず、やむを得ませんね。

**委員**

・新型コロナウイルスの状況では、資料 2 の通り関連計画の策定で、令和 3～4 年度で改定することに同意する。

**委員**

・コロナ禍の中、先行きの見通しが出来ず、スケジュール変更については当然の事と思えます。今後の様子を見ながら更なるスケジュール変更もあり得ると思えますので慎重に進めていきましょう。

**委員**

・承認します。

・現状のコロナ禍において行政が対応すべき優先順位があると思えます。今後の予測が難しい事態だと思えますが、区民の感染予防と健康を第一によろしくお願いいたします。

**原田委員**

- ・承認いたしました。

**議事（３）グリーンプランおおた令和元年度進捗状況の確認**

**委員長**

- ・概ね宜しいかと思えます。ただし、標達成状況に関し、思わしくない箇所への対応方法が気になる所です。
- ・「ブルートライアングルプロジェクト」のオリパラ終了後の事業継続等についてはどのようになるのでしょうか。
- ・直径 40 cm以上の樹木が9年間で約 17%も減少しています。この要因は何でしょうか。
- ・屋上緑化の推移と実態を検証した方が良いと思えます。

**委員**

- ・目標達成状況は目標に対し低い実績項目もあり、今後の目標にキャッチアップさせるための対応が必要である。
- ・進捗状況は、ほとんどが「B」評価である。達成しやすい目標値だったのか、判定の妥当性（数値化があいまいで）については判断できない。

**委員**

- ・いずれの施策においても、区民との協働を重視し、力を入れ、工夫を重ねている点は大いに評価したい。
- ・ふれあいパーク活動団体数について、単に数を増やすことのみを目標とするのではなく、息の長い活動を行えるための工夫や団体同士のネットワーク構築なども改善を重ねることが望ましい。

**委員**

- ・地域に根ざした公園・緑地の整備、拠点公園・緑地の整備が着実に進められていることは評価できます。
- ・地味ながら学校施設の緑化がコンスタントに進められていることも期待が持てます。

**委員**

- ・資料 3－1 の通り、満足度の目標達成率は 90.2%と上々。ただし、緑被率は実態調査を踏まえて、尚一層地域力を活かし進行していただきたい。

**委員**

- ・確認いたしました。その中でおおた花街道につきましては、当地元大岡山駅前広場の花壇メンテナンスにおいて、大森第六中学校の生徒さんと NPO、当方ボランティアさん、自治会、商店街の活動を PR していただきたいと思えます。

**委員**

- ・確認いたしました。

**委員**

- ・進捗状況を確認いたしました。
- ・4段階（A,B,C,D）では事業評価の判断が全て「B」になってしまうのは致し方ないと思ひ

ますが、「B+」もしくは「B-」などあれば、少し評価の見え方が変わるように思います。

委員

- ・資料3-3「みどりの再活用」について、評価Cの理由について補記していただきたい。

#### 議事（4）令和3・4年度重点施策の取組方針（案）について

委員長

- ・今後については、令和3・4年度がⅠ期の見直し期間（4年度がⅡ期実施計画の策定）かつ3・4年度の2年間の実施計画（現行計画の軽微な見直しで実施）という前提で以下の通りです。
- ・待ったなしのコロナ対応による「新しい生活」からのグリーンプランの関連項目についての検討が必要だと思えます。（with、after）
- ・「現行計画の軽微な見直しで実施」ならびに「19 グリーンインフラ」を新設されたのは良いと思います。加えて、この2年間でリスクマネジメントを検討した方が良いと思えます、いかがでしょうか。
- ・次期のGPでは、グリーンインフラ以外でも、SDGs、大型台風や豪雨、極暑・熱中症、直下型地震、生物多様性国家戦略の改定、P-PFI等々、自然・社会的に新たな切り口が必要かと思えます。3・4年度で検討するのかと思えますが、場合によっては5年度に向けての必要な調査を実施したらいかがですか。

委員

- ・グリーンインフラの「整備」から「活用」の仕組みづくりにシフトされたことを評価する。
- ・情報発信も重要であるが、区民や企業を巻き込んだ区民協働や区民参加など区民の活動に繋がることに重点を置いてほしい。
- ・公共施設・公共設備等で公民連携を率先実行し、区民や民間企業に波及させて欲しい。

委員

- ・特に異議はありません。

委員

- ・みんなで緑づくりを進めようという方針の下に、いかに大田区が緑化に貪欲かが示されています。全体として肯定できます。

委員

- ・同意します。

委員

- ・情報発信については、PRの場を東急電鉄との連携を図り、駅中へパネルの展示を考えたいかがでしょう。

委員

- ・承認します。
- ・区民への広報をこれまでの区報やホームページだけではない手法で行う事は可能でしょうか。「その他の意見」に記したように、能動的に区民自ら情報を得るように仕向けられると良いと思います。

**委員**

- ・確認いたしました。

**議事（５）事業報告**

**委員長**

- ・色々のご苦労様です。今後とも積極的にお進め下さるようお願いいたします。

**委員**

- ・3項目とも事例として大いに評価する。より多くの区民に周知させる（区報掲載、冊子、チラシ、公共施設ポスター、HP など）ことが重要と思われる。

**委員**

- ・新しい公園や施設の整備にあたって、誰もが安心、安全に利用できる配慮が随所にみられる点に親しみやすさを感じる。つくるだけではなく定期的にメンテナンス等の適切な管理を行い、多くの人々が長く利用できるような設備であることを願う。

**委員**

- ・10月11日付け区報でも示されたように、情報発信に力を入れ始めたと感じ取れます。桜を植え替え、勝海舟記念館へのアプローチを改善した洗足池公園は、大田区のシンボルにたくなりそうです。

**委員**

- ・引き続き、緑化活動（1人1㎡）を継続していただきたい。

**委員**

- ・様々な取り組み、すばらしいと思いました。大岡山駅前花壇整備の動画も今度お願いいたします。

**委員**

- ・ロゴステッカーのアイデアは良いと思います。
- ・ただ、ステッカーだけではなく、個別のQRコードも一緒に貼ることで、その場所で育成している花や地域の情報も配信し、ステッカーの差別化を図れないでしょうか。
- ・今は老若男女問わず皆スマートフォンを持っていますので、街を歩いていてステッカー（緑・花づくり）を探す楽しみが出てくるように思います。
- ・また、ホームページやチラシだけでなくステッカーのQRコードから「地域の花の育て方」動画のYouTubeへの誘導も可能ではないでしょうか。

**委員**

- ・確認いたしました。

**その他の意見**

**委員**

- ・グリーンプランは他の事業計画等に比べ長期的視点のテーマが多く、毎年評価しなくても時系列トレンドが把握できればいいと思います。
- ・また、長期的で総合的・俯瞰的に検討すべきテーマです。従って、委員選出も多様性が必要

で、専門家（学識経験者）、民間企業、一般住民、地域活動家などで構成し、結果評価だけでなく提言方式の運営もあるのか、と思います。

**委員**

・体験型活動やアウトリーチ活動が困難な状況下ではあるが、その中での施策の新たな実施方法についても今後一緒に考えていきたい。

**委員**

・平成、令和の年号混じりが何ともぎこちなく感じます。長期の計画については、西暦表示を基本にすべきではないでしょうか。法に違反することでもありませんから。

**委員**

・自分は自治連合会の代表をしているので、今後の課題として大田区 18 の連合町会の緑化状況を調査し、地域ごとの特色を活かした緑化対策に協力したい。

**委員**

- ・区が提供する健康促進アプリ「はねびよん健康ポイント」をスマートフォンに入れています。このアプリは毎日の歩いた歩数や区内の散歩コース等も見ることができ、皆が楽しめるようになっています。歩数や健康診断の受診によりポイントも溜まり抽選で景品も貰える仕組みのようです。
- ・このアプリにグリーンプランも連動させ、区内の公園（有名な公園以外も）や講演会、緑づくりの講習会の情報を掲載すれば、より緑化推進を区民に周知でき、参加誘導できるように思います。
- ・また、散歩中にでも「はねびよん」からの情報があれば、気になる公園に行ってみたり講習会に出てみたりと出来るように思います。

**委員**

・18色の緑づくりステッカーを小中学校に配布したいと思っております。

**委員**

- ・コロナ禍の時代の中で公園に求める内容も少しずつ変化があるように思います。特に子供達の心を聞いてあげたい気持ちになります。
- ・街の中に小さな森が出来、体も心も休める場になったら良いと思います。医療連携も大事になってくる時代だと感じています。